

# 平成 2 5 事業年度事業報告

事業名	事業の概要
奈良県総合リハビリテーションセンター及び県営福祉パーク管理・経営事業	<p>当事業団は、平成 2 3 年 4 月に奈良県から「奈良県総合リハビリテーションセンター」及び「県営福祉パーク」の管理に関して、第 1 期の 5 年間に引き続き指定管理者に指定され、両施設の管理及び経営を行っている。</p> <p>総合リハビリテーションセンターの運営管理については、心身障害者（児）及び急性期の治療を終えた中途障害者に対し、医療、指導、訓練等を総合的に行い、もって、心身障害者（児）等の社会的自立の促進に努めた。</p> <p>また、県営福祉パークの維持管理を行うとともに、介護実習・普及センターにおいては、介護知識、介護技術の普及・研修や介護機器の普及等に努めた。</p> <p>なお、奈良県総合リハビリテーションセンターの診療部門は、平成 2 6 年 4 月から地方独立行政法人化されることに伴い、同部門の病院事業の管理及び経営は平成 2 5 事業年度をもって終了する。</p>

## （ 1 ） 病院事業の状況

平成 2 5 年度においては、リハビリ中核病院として、回復期リハビリテーション病棟入院料の最上位の施設基準を維持するとともに、3 6 5 日リハビリ・「ロボットスーツ HAL」による訓練など、リハビリテーション機能の充実を図った。

また、新たに「亜急性期入院医療管理料 2」の施設基準を獲得し、急性期治療を経過した患者様に対して安定化を図り、在宅復帰支援及びリハビリテーションを含む効率的かつ密度の高い急性期後の医療を提供した。

入院患者 延 3 2 , 3 9 4 人 (一日平均 8 8 . 8 人)  
【平成 2 4 年度 延 3 1 , 6 6 0 人 (一日平均 8 6 . 7 人)】

外来患者 延 5 4 , 1 4 1 人 (一日平均 2 2 1 . 9 人)  
【平成 2 4 年度 延 5 2 , 6 4 6 人 (一日平均 2 1 4 . 9 人)】

診療科別患者数

(単位：人)

診療科 \ 患者数	病 床 数	延入院患者数	延外来患者数
内 科	54	16,296	4,850
リハビリテーション科 (神経内科)			6,183
整 形 外 科	43	16,098	15,633
泌 尿 器 科	3	0	1,534
小 児 科	-	-	18,220
眼 科	-	-	732
耳 鼻 咽 喉 科	-	-	1,283
精 神 科	-	-	4,142
放 射 線 科	-	-	187
通園センター	-	-	1,377
計	100	32,394	54,141
平成24年度	100	31,660	52,646

患者の入退院状況

(単位：人)

診療科 \ 患者数	病 床 数	前 年 度 引 継	入 院 患 者 数	院 内 転 入	計	退 院 患 者 数					院 内 転 出	3/31 在 院 患 者 数
						家 庭 復 帰	福 祉 施 設 等	転 院	死 亡	計		
リハビリテーション科 (神経内科・内科)	54	36	201	48	285	145	33	23	0	201	49	35
整 形 外 科	43	39	283	27	349	248	15	13	0	276	26	47
泌 尿 器 科	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	100	75	484	75	634	393	48	36	0	477	75	82
平成24年度	100	89	475	68	632	400	59	29	1	489	68	75

入院患者の疾患別状況

(単位：人)

疾患別 年度別	脳血管 疾患	脊 椎 疾患	頭 部 損 傷	骨関節 外 傷	変形性 関節症	RAと 類似 疾患	末梢神 経障害	先天性 疾患	腫 瘍	褥 瘡	その他	計
平成25年度	163	75	10	96	57	2	0	1	25	4	51	484
平成24年度	156	84	9	114	39	1	2	0	-	5	65	475

注) RA : Rheumatoid Arthritis (関節リウマチ)

入院患者の年齢別状況

(単位：人)

年齢別 年度別	19歳 以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳 以上	計
平成25年度	14	12	21	22	47	128	136	94	10	484
平成24年度	16	9	21	29	60	110	137	78	15	475

手術の状況

(単位：人)

部位 男女別	脊 椎	股関節	膝関節	腫瘍	骨折	手	足	神 経 ブロック	褥創	抜釘	泌尿器	その他	計
男	8	0	2	21	8	1	9	0	7	5	0	5	66
女	7	5	6	14	17	8	4	0	0	6	0	4	71
計	15	5	8	35	25	9	13	0	7	11	0	9	137
平成24年度	8	6	7	31	34	9	11	0	13	18	0	13	150

リハビリテーションの状況

(単位：人)

所属別 療法別	利用者数	左 の 内 訳				わかくさ 愛育園
		入 院	外 来		計	
			成 人	小 児		
理 学 療 法	34,948	25,199	6,453	2,690	9,143	606
作 業 療 法	34,493	22,118	2,528	9,161	11,689	686
言 語 聴 覚 療 法	13,874	8,176	1,937	3,434	5,371	327
計	83,315	55,493	10,918	15,285	26,203	1,619
平成24年度	83,101	55,154	11,061	15,041	26,102	1,845

(単位：単位)

	実 施 単位数	左 の 内 訳	
		入 院	外 来
脳血管疾患等リハビリ	158,155	97,611	60,544
運動器リハビリ	37,068	32,116	4,952
計	195,223	129,727	65,496
平成24年度	201,308	134,692	66,616

(2) わかくさ愛育園の状況

わかくさ愛育園は、児童福祉法の一部改正に伴い、「児童発達支援センター」として、母子間の心の絆をつくり、子供の心を安定させることに留意し、児童個々の必要に応じた機能回復訓練、感覚運動学習を含む基礎保育を展開し、身辺自立や社会的ルールの獲得への取り組みを進め、各児童の成長・発達を助長した。

また、保育所・幼稚園に在籍しながら、週1日、わかくさ愛育園で療育を受けるという並行通園を実施し、園での保育に加え、担任が保育所・幼稚園を訪問し、児童について情報交換を行った。

重症心身障害児(者)関係では、療育的なかわりに加え、生活経験を豊かにすることをねらいに様々な活動を提供している。

通園児(者)入退所状況

(単位：人)

施設別 入退状況	定員	在籍児数			退所 児童数	左の内訳						3/31 在籍児 (者)数
		前年度 引継	本年度	計		特別支援 学校	小学校	幼稚園・保育所 並行通園の利用		他施設	家庭等	
								無	有			
医療型児童発達支援センター	60	8	10	18	11	1	0	4	0	6	0	7
内、並行通園		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
児童発達支援センター(知的)	40	31	52	83	31	7	11	6	7	0	0	52
内、並行通園		21	21	42	19	3	11	5	0	0	0	23
児童発達支援センター(重心児)	15	10	10	20	5	4	0	0	0	0	1	15
生活介護		13	5	18	2	0	0	0	0	2	0	16
計	115	62	77	139	49	12	11	10	7	8	1	90
内、並行通園		21	21	42	19	3	11	5	0	0	0	23
平成24年度	115	70	69	139	77	13	15	14	7	28	0	62
内、並行通園		13	30	43	22	4	13	4	0	1	0	21

通園児(者)疾患別・年齢別状況

(単位：人)

障害別 疾患別 年齢別	医療型児童発達支援センター						児童発達支援センター (知的)						児童発達支援センター (重心児)・生活介護						合計
	脳性麻痺	脳原性発達障害	筋障害	染色体異常	その他	計	発達障害D 知的遅れなし D4	知的遅れあり				計	脳性麻痺	脳原性発達障害	筋障害	染色体異常	その他	計	
								発達障害	染色体異常	病理的原因あり	その他								
1歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	2
2歳	0	1	0	3	2	6	0	0	1	1	0	2	0	1	0	0	1	2	10
3歳	0	1	0	3	1	5	1	5	3	0	1	10	0	0	0	1	6	7	22
4歳	1	1	0	1	1	4	3	20	0	2	2	27	0	0	0	0	2	2	33
5歳	0	0	0	1	1	2	5	15	0	2	2	24	1	0	0	0	2	3	29
6歳	0	1	0	0	0	1	5	8	1	2	4	20	1	0	0	1	2	4	25
小計	1	4	0	8	5	18	14	48	5	7	9	83	2	2	0	2	14	20	121
18歳 ～19歳													0	0	0	0	5	5	5
20歳 ～29歳													2	0	0	0	8	10	10
30歳以上													1	0	0	0	2	3	3
小計													3	0	0	0	15	18	18
計	1	4	0	8	5	18	14	48	5	7	9	83	5	2	0	2	29	38	139
平成24年度	0	0	0	6	12	18	13	68	1	4	0	86	8	0	0	3	24	35	139

(3) 自立訓練センターの状況

障害者総合支援法に基づく障害者支援施設として新事業体系へ移行して4年目を迎え、自立訓練（機能訓練・生活訓練）及び施設入所支援を行った。

施設は、利用者が自立した地域社会を営むことができるよう、利用者の障害特性や個々のニーズに即した質の高い障害者支援サービスの提供に努めた。

また、地域での居宅生活を営む者で、主たる介護者の疾病、その他の理由により、短期間の入所を必要とする障害者につき、入浴・排せつ・食事等の介助及び必要な支援を行った。

ア 日中活動サービス

指定障害者支援施設の利用状況

(単位：人)

利用契約 状況 提供 サービス名	定 員	1日当たり 利用者数	実利用者数			契 約 解 除 数	左 の 内 訳				3/31 在籍 者数
			前 年度 引継	本 年度	計		就 職	他 施 設	医 療 機 関	家 庭 復 帰	
自立訓練(機能)	55	40.1	51	29	80	35	0	4	6	25	45
自立訓練(生活)	20	18.7	34	15	49	13	1	0	2	10	36
計	75	58.9	85	44	129	48	1	4	8	35	81
平成24年度	75	62.4	91	55	146	61	4	3	4	50	85

利用契約者の障害別状況

(単位：人)

区 分	脳血管疾患	脳性麻痺	脊椎損傷	頭部損傷	その他	計
自立訓練(機能)	54	3	10	3	10	80
自立訓練(生活)	23	0	0	18	8	49
計	77	3	10	21	18	129
平成24年度	103	8	9	16	10	146

利用契約者の年齢別状況

(単位：人)

区 分	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	計
自立訓練(機能)	0	2	10	16	31	20	1	80
自立訓練(生活)	0	8	10	13	5	12	1	49
計	0	10	20	29	36	32	2	129
平成24年度	2	9	21	40	34	37	3	146

イ 施設入所支援サービス

指定障害者支援施設の利用状況

(単位：人)

利用契約 状況 提供 サービス名	定 員	1日当たり 利用者数	実利用者数			契 約 解 除 数	左 の 内 訳				3/31 在籍 者数
			前 年度 引継	本 年度	計		就 職	他 施 設	医 療 機 関	家 庭 復 帰	
平成25年度	60	43.5	39	28	67	28	0	3	7	18	39
平成24年度	60	47.7	48	24	72	33	1	2	2	28	39

利用契約者の障害別状況

(単位：人)

区 分	脳血管疾患	脳性麻痺	脊椎損傷	頭部損傷	その他	計
平成25年度	52	0	5	6	4	67
平成24年度	55	2	5	5	5	72

利用契約者の年齢別状況

(単位：人)

区 分	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	計
平成25年度	0	2	5	14	25	21	0	67
平成24年度	2	3	9	15	22	19	2	72

ウ 短期入所支援サービス

指定短期入所事業の利用状況

(単位：人)

区 分	延べ利用者数	延べ利用日数
平成25年度	82	300
平成24年度	57	359

利用契約者の障害別状況

(単位：人)

区 分	脳血管疾患	脳性麻痺	脊椎損傷	頭部損傷	その他	計
平成25年度	19	49	9	3	2	82
平成24年度	22	34	1	0	0	57



(4) 社会就労センター（就労継続支援事業B型）の状況

就労することが困難な障害者に対して、その自立と社会経済活動の参加を促進するため、個別支援計画に基づき、個々の能力や特性に応じた就労支援サービスの提供に努めた。

また、一般企業からの受注を円滑にするため各関連企業との連携を密にし、利用者に対する平均工賃のアップを目指した。

利用状況

(単位：人)

利用契約 状況 提供 サービス名	定員	1日当たり 利用者数	実利用者数			退 所 者 数	左 の 内 訳				3/31 在籍 者数
			前年度 引継	本 年 度	計		就 職	他 施 設	医 療 機 関	家 庭 復 帰	
平成25年度	30	27.2	34	6	40	6	0	1	0	5	34
平成24年度	30	28.3	36	3	39	5	1	1	0	3	34

年齢別・原因疾病別状況

(単位：人)

疾病別\年齢別	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	計
脳性麻痺	0	1	0	0	1	0	2
脳血管障害	0	1	0	3	4	9	17
脊椎損傷	0	0	0	0	1	0	1
頭部損傷	0	0	3	3	0	0	6
その他	0	3	2	5	3	1	14
計	0	5	5	11	9	10	40
平成24年度	1	4	6	12	7	9	39

工賃の状況

	延べ支払対象人員数	工賃支払額	月額平均工賃
平成25年度	401人	3,900,182円	9,726円
平成24年度	415人	4,051,412円	9,762円

( 5 ) 県営福祉パークの状況

県営福祉パークでは、高齢者や障害者を含め訪れたすべての人が見て・触れて・体験しながら学べる場所として、公共施設モデル、多目的広場等の屋外施設や福祉住宅体験館の維持管理に努めた。

介護実習・普及センターでは、要介護者等からの各種相談に応じるとともに、介護、実習を通じて介護知識・技術の普及啓発に努めた。また、展示の福祉機器をできるだけ最新機器に更新する等の取り組みを行った。

相談事業の実施状況

事業内容	件数	相談者数
平成25年度	887件	1,097人
平成24年度	877件	1,189人

介護講座等の実施状況

講座名	実施回数	受講者数
介護体験講座	97回	2,217人
介護講座	9回	194人
専門職向講座	7回	198人
福祉住宅体験館案内ボランティア育成講座	1回	6人
公開講座	1回	48人
自助具製作体験講座	12回	137人
福祉機器展	1回	1,200人
喀痰吸引等研修(再掲)	3回	189人
計	131回	4,189人
平成24年度	120回	4,143人

福祉パーク・福祉住宅体験館利用状況

区分	団体数	利用者数	備考
個人利用者		39,081人	
団体見学	97	2,219人	
計	97	41,300人	
平成24年度	88	43,092人	

(6) その他委託事業

平成25年度は、指定管理による事業のほか、県から、「更生相談所医学的判定等業務」(3,845千円)、「高次脳機能障害支援センター運営事業」(6,754千円)、「発達障害児療育支援体制強化事業」(5,000千円)を前年度に引き続き受託し、新たに「喀痰吸引等研修事業」(3,966千円)を受託した。

「喀痰吸引等研修事業」は、社会福祉士及び介護福祉士法施行規則(昭和62年厚生省令第49号)附則第4条に基づく研修(第一号研修・第二号研修)を実施し、適切にたん吸引等を行うことのできる介護職員等を養成した。

高次脳機能障害支援センター運営事業の状況

(単位:件)

	延べ 相談件数	左 の う ち		診 断	神経心理学 検査
		来所相談	訪問相談		
平成25年度	2,963	407	13	44	31
平成24年度	2,835	300	13	52	40

発達障害児療育支援体制強化事業の状況

	訪 問 事 業		研 修 会 講 師 派 遣	
	件 数	相談児童数	件 数	研修会参加者
平成25年度	222件	1,467人	36件	1,503人
平成24年度	131件	941人	26件	888人

訪問事業訪問先	件 数	相談児童数
小学校	38件	210人
幼稚園	36件	311人
特別支援学校	2件	10人
幼児園・子ども園	14件	115人
保育所(園)	67件	448人
学童保育所	10件	41人
療育教室、施設	33件	231人
保健センター	15件	61人
デイサービス	7件	40人
計	222件	1,467人

喀痰吸引等研修（第一号研修・第二号研修）事業の状況

	対象者	内 容	受講者数
指導者養成研修	施設・事業所等の看護師	講義・演習 1日間 研修修了後、介護職員に実地研修を行う。	1回目 11名 2回目 75名 合計 86名
基本研修	施設・事業所等の介護職員	講義 8日間（50時間） 筆記試験 1日間 演習 1日間（各行為毎のシュミレータ演習）	103名

（7） 職員の状況

職員数

		平成24年度 当初職員数	平成25年度 当初職員数	増 減	備 考
職 員		206(5)	215(6)	9(1)	医師（1：欠員補充） 看護師（2、内1：地域連携） 薬剤師（1：欠員補充） 作業療法士（1：欠員） 管理栄養士（1） 保育士（1：欠員補充） 嘱託職員（4） 事務、設備、看護補助（各1） 非常勤職業指導員（1）
上 記 内 訳	事 務 部	20	22	2	
	診 療 部	133	136	3	
	施 設 部	51(5)	54(6)	3(1)	
	福祉パーク	2	3	1	

( )は非常勤職員数(内数)